

-平成25年9月25日

## 平成25年度 第1回学校関係者評価書

南アルプス市立若草小学校  
校長 秋山光永

[会議日時] 平成25年9月6日(金) 午後7時30分～午後9時

[会議場所] 若草小学校 校長室

[出席者]

・学校関係者評価委員8名

河西 利朗さん(十日市場区自治会長)	荻野 一男さん(寺部地区自治会長)
内田 秀男さん(下村地区自治会長)	戸栗 主税さん(上村地区自治会長)
志村 郁造さん(下今井地区自治会長)	佐藤 友江さん(主任児童委員、学校評議委員)
名執 玲子さん(元若草中教員、学校評議委員)	珠未都菜穂子さん(PTA副会長、学校評議委員)

進行: 相原教頭

### 1 学校からの説明事項

(1) 第1回学校評価、各アンケートの集計結果について

- ①教職員アンケート内容及び集計結果について
- ②児童アンケート内容及び集計結果について
- ③保護者アンケート内容及び集計結果について

### 2 意見交換

<意見の集約>

※ 3者のアンケート、全体に関わって

#### ○ 学習指導面

- ・ 「学力向上に向け、具体的にどのような取り組みをしているか」について

今年度、本校では、市教委から「学びの質を高める授業づくり推進事業」の指定を受け、子ども達が主体的に考え、共に学び合う授業を目指して、研究を進めている。また、算数の授業などでTTの授業形態をとり、個に応じたきめ細かな指導を施すことで、学習の定着を図っていることや、各学期1回家庭学習強化週間を設け、家庭の協力を得ながら、宿題などの課題に目を向け、家庭学習の習慣化を目指す取り組みをしていることなどの説明をした。一方、学校現場が多忙化したり、また安全面の配慮から下校時刻以後、児童を残すこともできない状況もある中で、以前のように放課後の個別指導をする時間の確保が難しくなっている現状もお話した。学力の向上は学校教育の基幹であり、教員の指導力向上も目指しながら、児童一人一人の学力向上に向け努力をしていきたい。

- ・ 「英語教育は、小学校でどのように進められているか」について

5・6年生の外国語活動や1～4年生の英語活動の実施状況、ALTについての説明などをした。

- ・ 学習塾に通っている児童はどのくらいいるのか、学校として把握しているのかという質問もあった。これについては、学校側がどうこういう問題でもなく、学校としてのさまざまな学びの場を保障し得るように、教職員が努力していかなければならない。

#### ○ 生活指導面

- ・ 「いじめに関わる現状はどうか、いじめに関わるアンケート結果はどうだったのか、どんないじめがあるのか、その対応の仕方は」について  
学校ではアンケート集計後、課題と思われる内容については、児童個々と面談をする場を設け、対応をした。また、平素から教職員同士で情報交換を密にし、組織的な対応を心がけていることや、保護者との連携も図っていることなどを説明した。関係者評価委員さん方からは、昔は、陰湿ないじめはそれほどなかった。いじめている子には、その意識がないように思う。また、集団になると強がったりする。大勢ですることがよくないなどの意見が出された。
- ・ 不登校の児童はいるのか、どう対応しているのかという質問があった。本校の現状を説明し不登校児童をなくすために、学校内での情報交換を定期的に行っていることや、担任一人で悩みを抱え込まないように、組織的な対応を心がけていることなどの説明をした。ある関係者評価委員さんからは、専門家とも言えるスクールカウンセラーや養護教諭の活用などについて、意見をいただいた。
- ・ （関係者評価委員さんから）現在は、親子の会話があまりなく、人として生きていくための価値観が低下しているように思う。もっと、家庭内でのコミュニケーションを盛んにし親が子どもの心を育てる努力をしていかなければならないと思う。
- ・ （関係者評価委員さんから）保護者アンケートでは、保護者自身子どものしつけに努力していると答えている割合が多いが、教職員アンケートを見ると、その受け止め方に若干の誤差が感じられる。

#### ○ その他、関係者評価委員さん方から出された質問や意見

- ・ 特別支援学級について、学年をまたがって学級編成されているのか、また、どんな授業形態なのか。
- ・ QUテストとは、どんなテストなのか。実施する目的は、何なのか。
- ・ 教職員評価で、こちらの意図したことを理解してもらえない…という記述があるが、具体的にどんな事例があったか。
- ・ 親自身が子どもにしっかり向き合い、しっかり子育てしないといけない。まず、親がしっかりしないといけない。
- ・ 男女共同参画について、小学校における現状はどうか。

以上、平成25年度第1回学校関係者評価委員会の報告である。各委員さん方から、望ましい児童の育成をめざし、また、よりよい学校作りに向けてのさまざまな意見交換がされた。本日の会が今後の教育活動に活かされるよう、職員一同力を合わせて頑張っていきたい。